

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 4月 9日

松山地方裁判所民事部

裁判所書記官 千 場 勇 太

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 5月14日 午前 8時30分から 令和 8年 5月21日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 令和 8年 5月28日 午前10時00分 場 所 松山地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 令和 8年 6月18日 午前10時00分 場 所 松山地方裁判所民事部
特別売却 実施期間	令和 8年 5月29日 午前10時00分から 令和 8年 6月 1日 午後 5時00分まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 4月 9日から当庁民事書記官室に備え置きます。	



物 件 目 録

1 所 在 今治市共栄町二丁目
地 番 3番14
地 目 宅地
地 積 99.17平方メートル

2 所 在 今治市共栄町二丁目 3番地14

家屋 番号 3番14

種 類 店舗・居宅

構 造 鉄骨コンクリート造陸屋根5階建

床 面 積 1階 82.08平方メートル
2階 78.47平方メートル
3階 78.47平方メートル
4階 78.47平方メートル
5階 10.85平方メートル

(現況)

構 造 鉄筋コンクリート・コンクリートブロック造陸屋根5階建

床 面 積 1階 約92.82平方メートル
2階 78.47平方メートル
3階 78.47平方メートル
4階 78.47平方メートル
5階 10.85平方メートル



物件明細書

令和 8年 3月 2日

松山地方裁判所民事部

裁判所書記官 千場 勇太

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号1, 2】

本件共有者ら3名が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

【物件番号1】

- ・本件土地上に現存しない建物(家屋番号3番14の2)の登記が存在する。
- ・北隅部分の境界が不明確である。

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者間の権利関係を最終的に決める効力はありません(訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります)。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。

- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

1 所 在 今治市共栄町二丁目
 地 番 3番14
 地 目 宅地
 地 積 99.17平方メートル

共有者	A	持分2分の1
共有者	B	持分4分の1
共有者	C	持分4分の1

2 所 在 今治市共栄町二丁目 3番地14

家屋 番号 3番14

種 類 店舗・居宅

構 造 鉄骨コンクリート造陸屋根5階建

床 面 積	1階	82.08平方メートル
	2階	78.47平方メートル
	3階	78.47平方メートル
	4階	78.47平方メートル
	5階	10.85平方メートル

(現況)

構 造 鉄筋コンクリート・コンクリートブロック造陸屋根5階建

床 面 積	1階	約92.82平方メートル
	2階	78.47平方メートル
	3階	78.47平方メートル
	4階	78.47平方メートル
	5階	10.85平方メートル

共有者	A	持分2分の1
共有者	B	持分4分の1
共有者	C	持分4分の1

令和 7年(ケ)第111号
令和 8年 1月28日受理
令和 8年 2月20日提出

現況調査報告書

松山地方裁判所
執行官 松 本 高 明

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

1 所 在 今治市共栄町二丁目
地 番 3番14
地 目 宅地
地 積 99.17平方メートル

共有者 **A** 持分2分の1
共有者 **B** 持分4分の1
共有者 **C** 持分4分の1

2 所 在 今治市共栄町二丁目 3番地14

家屋 番号 3番14

種 類 店舗・居宅

構 造 鉄骨コンクリート造陸屋根5階建

床 面 積
1階 82.08平方メートル
2階 78.47平方メートル
3階 78.47平方メートル
4階 78.47平方メートル
5階 10.85平方メートル

共有者 **A** 持分2分の1
共有者 **B** 持分4分の1
共有者 **C** 持分4分の1

不動産の表示	「物件目録」のとおり
住居表示	(住居表示未実施)
土地	物件1
現況地目	■宅地(物件1) □公衆用道路(物件) □ (物件)
形状	■地図に準ずる図面のとおり □地積測量図のとおり □建物図面(各階平面図)のとおり □土地建物位置関係図のとおり □地図に準ずる図面のとおり
占有者及び占有状況	■土地所有者3名 □その他の者 上記の者らが本土地上に下記建物を所有し、占有している □「占有者及び占有権原」のとおり
下記以外の建物(目的外建物)	■ない □ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)
その他の事項	別紙「その他の事項」記載のとおり
建物	物件2
種類、構造及び床面積の概略	□公簿上の記載とほぼ同一である ■公簿上の記載と次の点が異なる(■主たる建物 □附属建物) □種類: ■構造:鉄筋コンクリート・コンクリートブロック造陸屋根5階建 ■床面積:1階 約92.82㎡ 2階 78.47㎡ 3階 78.47㎡ 4階 78.47㎡ 5階 10.85㎡
物件目録にない附属建物	■ない □ある — 種類: 構造: 床面積:
占有者及び占有状況	■建物所有者3名 □その他の者 上記の者らが本建物を店舗・居宅として使用している □「占有者及び占有権原」のとおり
上記以外の敷地(目的外土地)	■ない □ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)
その他の事項	別紙「その他の事項」記載のとおり
執行官保管の仮処分	■ない □ある [地方裁判所 支部 平成 年() 第 号 保管開始日 平成 年 月 日
土地建物の位置関係	□建物図面(各階平面図)のとおり ■土地建物位置関係図のとおり

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(2枚目)

その他の事項

- 1 物件1土地は、法務局に14条地図の整備がなく、地図に準ずる図面しか整備されていないほか、地積測量図も備え付けられていないため、正確な境界を把握して、地積を算出するためには、関係者立ち会いの基に専門家による測量が必要である。地図に準ずる図面では、物件1土地の北隅部分が凹んでいる形状となっているが、現況で物件2建物の敷地として使用されている部分の形状はほぼ長方形の形状に近い。現地での概測等の結果は、この部分を除き、ほぼ地図に準ずる図面の形状等と一致し、概測地積も公簿地積と大きな差は認められなかった。
- 2 物件1土地は、土地所有者3名が物件2建物の敷地として利用している。
- 3 物件1土地の南西側は公衆用道路（市道、建築基準法上の道路）に接する。
- 4 公簿上、物件1土地上に家屋番号3番14の2の建物が存在するが、現況は物件1土地上に同建物は存在しない。
- 5 物件2建物は、公簿によれば昭和53年9月新築とされているが、今治市に昭和53年2月に建築確認を受け、同年10月に完了検査を受けた記録が残っている。
- 6 物件2建物には、1階の北東側に増築時期不詳（建物所有者によれば、物件2建物新築時期とほぼ同時期）の未登記増築部分がある。物件1土地の形状が地図に準ずる図面のとおりとすると、この部分が隣地上にはみだしている可能性がある。
- 7 物件2建物は、所有者■Cが1、2階を店舗として、所有者3名が3から5階を居宅として使用している。
- 8 物件2建物店舗内の厨房器具には、リース品等の第三者の所有物が含まれているとの所有者■Cの陳述がある。
- 9 物件2建物には、1階の未登記増築部分に大雨時に雨漏りがあるほか、4階部分に水漏れ跡がある。外壁にクラックや浮いているところがあるなど、経年による老朽化が認められる。
- 10 物件2建物内の水は、南西側市道内に整備されている公共水道から引き込まれている。下水は、同道路内に整備されている公共下水に接続して処理されている。

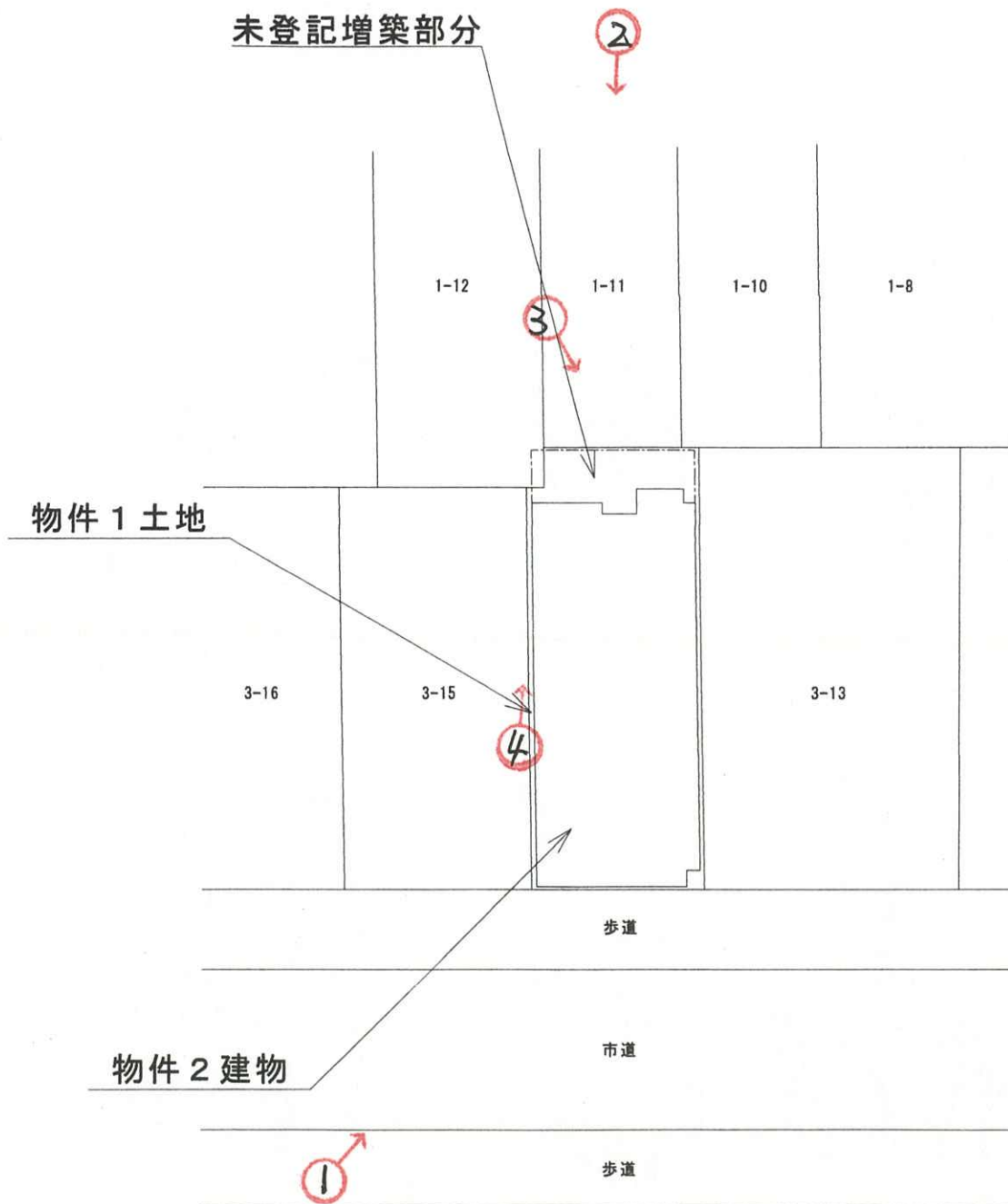
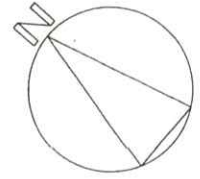
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(3枚目)

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
<input checked="" type="checkbox"/> C (所有者)	<ol style="list-style-type: none"> 1 物件1土地は、周囲の土地との境界に特に争いはありません。私は、物件1土地の北隅部分が凹んでいるという認識はありません。 2 物件2建物の北東隅の未登記増築部分は、物件2建物新築時ころには存在していました。 3 公簿上、物件1土地上に家屋番号3番14の2の建物が存在するとのことですが、物件2建物新築以前に父が所有していた2階建の建物が建っていたことはありましたが、物件2建物の新築時に取り壊しています。 4 物件2建物は、平成11年に店舗部分を改修しました。その際に3階の風呂の改修、外壁塗装、屋上防水シートの貼り替えも実施しています。 5 物件2建物の不具合は、未登記増築部分に大雨時に雨漏りがあります。令和2年ころ、3、4階部分に給水管の破損を原因とする水漏れが生じたことがあり、内壁を一部撤去して修繕したことがあります。その後は水漏れはありません。 6 物件2建物は、私が1、2階を店舗として、3階から5階を所有者3名が居宅として、それぞれ使用しています。 7 店舗内にある厨房器具等にはリース品等の第三者所有物も存在します。 8 物件1、2が売却された場合に、物件2建物内の動産を全て所有者らにおいて搬出することは困難な状況です。 9 物件2建物の水道は、市の公共水道を引き込んでいます。下水は、公共下水に接続して放流しています。

(注) チェック項目中の調査結果は、「」の箇所の記載のとおり
(4枚目)

調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和8年1月28日 (水) 9:40 - 10:00	当庁等	申請書等作成
令和8年1月28日 (水) 11:10 - 11:30	今治市役所	建物間取図等資料収集、建築計画概要書等閲覧、上下水道について調査
令和8年1月28日 (水) 12:40 - 13:00	物件所在地	占有等現地調査、近隣調査、写真撮影、所有者 C から聴取
令和8年1月28日 (水) 13:50 - 14:20	松山地方法務局今治支局	公図、登記事項等の閲覧、謄写
令和8年2月9日(月) 9:00 - 10:30	物件所在地	立入調査、写真撮影(評価人と同行)、所有者 C から聴取
<p>(特記事項)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行させて臨場した。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p> <p><input type="checkbox"/></p>		

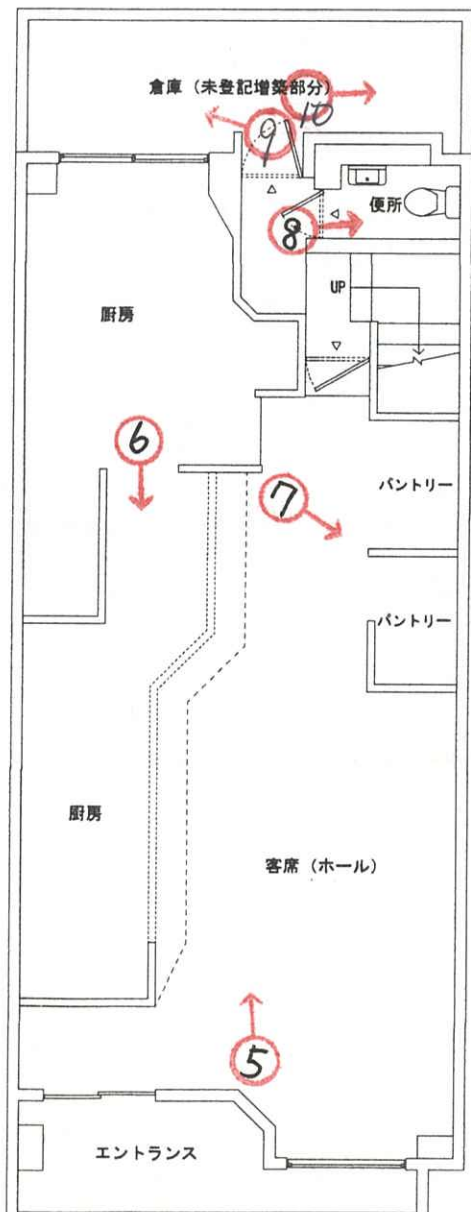
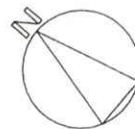
(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(5枚目)



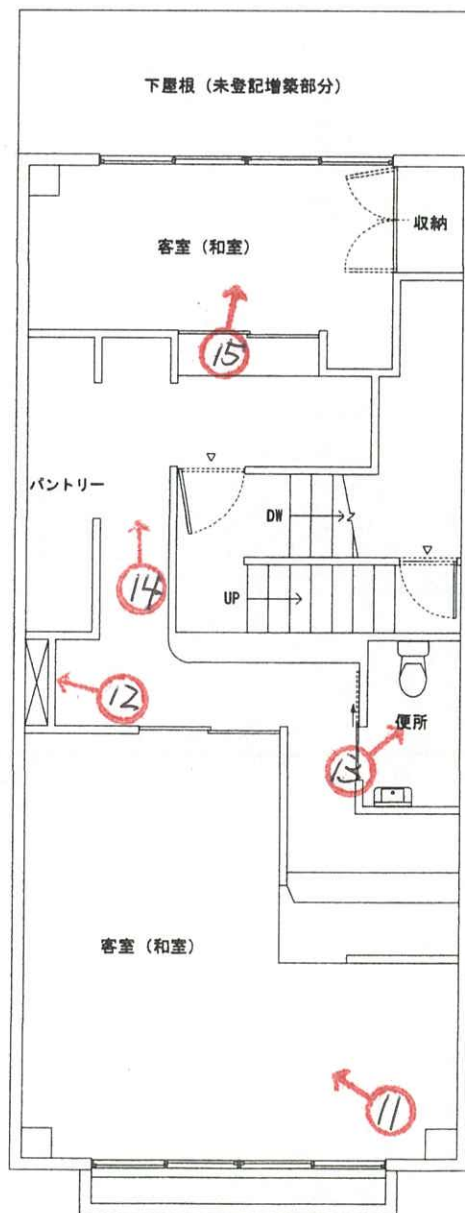
写真撮影位置・方向・番号○→

(6 枚目)

建物間取図
(物件2)



1 F

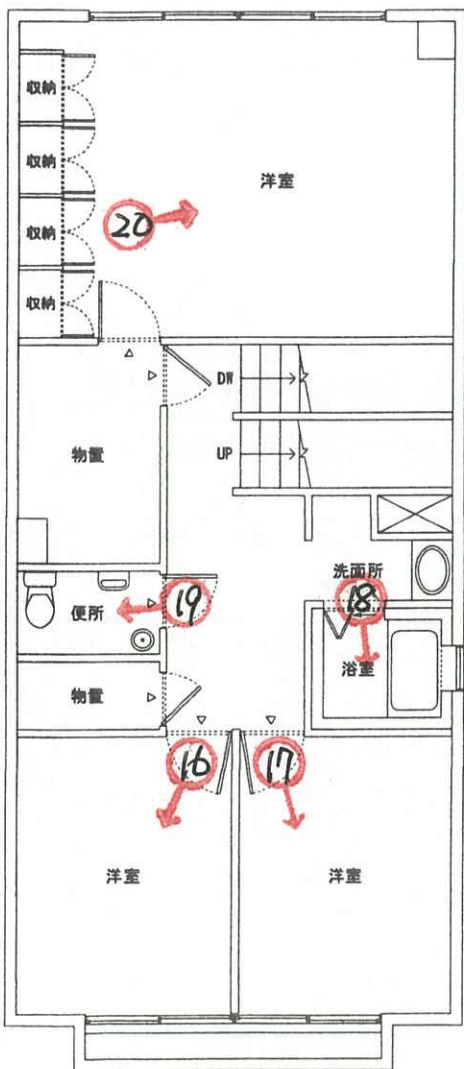
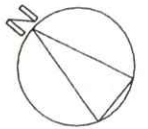


2 F

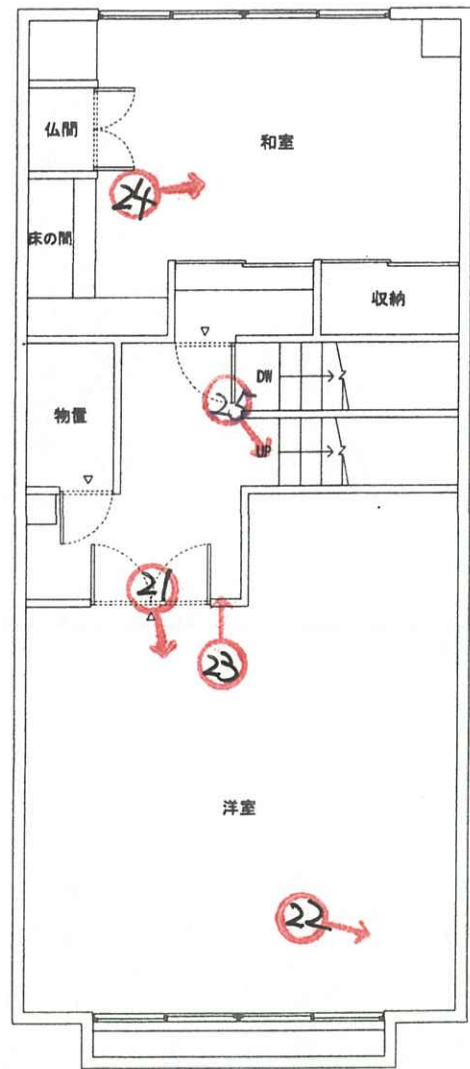
写真撮影位置・方向・番号〇➔

(7 枚目)

建物間取図
(物件2)



3 F

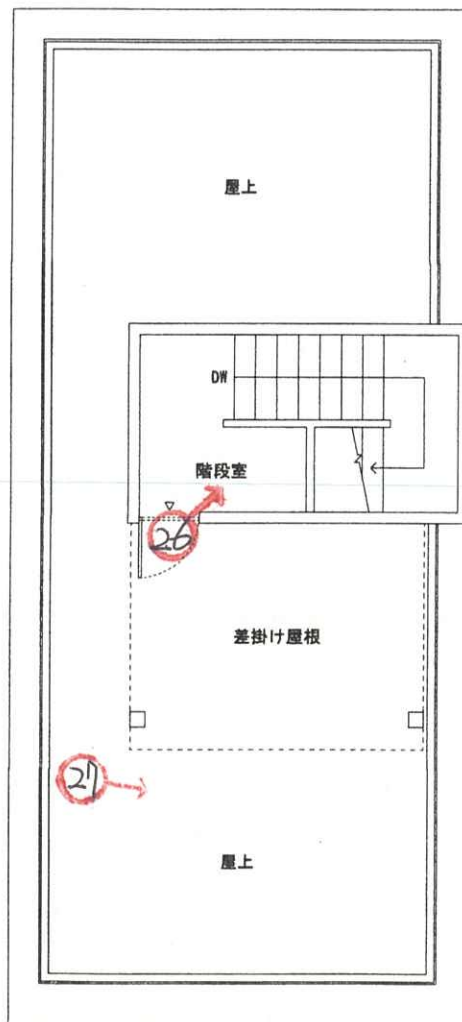
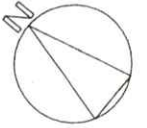


4 F

写真撮影位置・方向・番号○➔

(38 枚目)

建物間取図
(物件 2)



写真撮影位置・方向・番号○→

5 F

(19 枚目)

① 物件2 市道



② 物件2 未登記増築部分



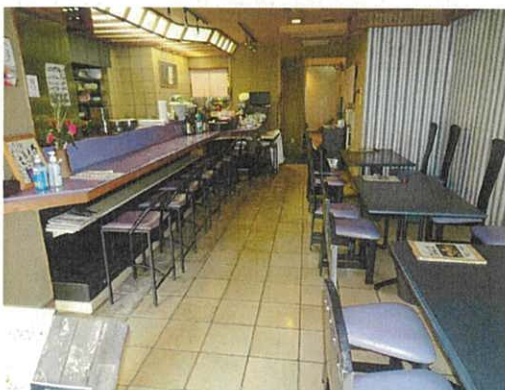
③ 未登記増築部分



④ 物件2 外壁の浮き



⑤ 物件2内部 1階店舗部分



⑥



⑦



⑧



⑨ 未登記増築部分 雨漏り跡



⑩



⑪ 2階店舗部分



⑫ リフト



⑬



⑭



⑮



⑯

3階居宅部分



⑰



⑱



①9



②0



②1



②2

水漏れ跡



②3

水漏れ跡



②4



②5



②6

5階



②7 屋上



令和 7 年 (ケ) 第 111 号
令和 8 年 2 月 9 日現地調査
令和 8 年 2 月 20 日評 価

松山地方裁判所 御中



評 価 書

評価人 不動産鑑定士

八木 真人

第1 評価額

一 括 価 格	
金2,790,000円	
内 訳 価 格	
物件1(土地)	金590,000円
物件2(建物)	金2,200,000円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却(民事執行法61条本文)を行うことを前提とした場合の価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の内訳価格は物件2のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の内訳価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。
したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約(売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等)等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所在等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	今治市共栄町2丁目 3番14 宅地 99.17 m ²	ほぼ同左
2	所 在 家屋番号 種 類 構 造 床 面 積	今治市共栄町2丁目 3番地14 3番14 店舗・居宅 鉄骨コンクリート造陸屋根5階建 1階82.08m ² 、2階78.47m ² 3階78.47m ² 、4階78.47m ² 5階10.85m ²	鉄筋コンクリート・ コンクリートブロック造陸屋根5階建 1階92.82m ² 、2階78.47m ² 3階78.47m ² 、4階78.47m ² 5階10.85m ²
番号	特 記 事 項		
2	<p>□敷地北東部分に未登記増築部分（コンクリートブロック造平家建）がある。現況面積は約10.74m²（評価人概測）である。</p> <p>□登記記載の構造は鉄骨コンクリート造となっているが、今治市役所建築住宅課での聴取等から判断して、現況構造を鉄筋コンクリート・コンクリートブロック造と確定した。</p>		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等(物件1)

位置・交通	J R予讃線「今治」駅の北東方・道路距離約800m(徒歩約10分) 最寄バス停「今治バスセンター」の北東方・道路距離約270m(徒歩約4分) (別添「位置図①」参照)	
付近の状況	当該評価対象物件は、今治市役所の北東方、直線距離にして約350m、今治市立吹揚小学校の北西方、直線距離にして約840m付近に位置している。周辺地域は中低層のテナントビル、店舗兼住宅等が建ち並ぶ住商混在地域である。市内中心部に位置し、交通施設及び生活利便施設との位置関係から見ても環境面ではほぼ問題ない状況にある。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制 その他の規制	市街化区域 商業地域 80% 400% 準防火地域 駐車場整備地区
画地条件	地積： 99.17㎡ 間口： 約6.2m (南西側接道間口) 奥行： 約16m 形状： ほぼ整形 地勢： ほぼ平坦地 高低： 等高	
接面道路の状況	南西側は幅員約11.5mのアスファルト舗装市道(広小路大新田線)にほぼ等高に接面する。※当該道路は建築基準法上の道路に該当する。	
土地の利用状況等	物件1は地上建物(物件2)の敷地として利用されている。 目的外建物はない。	
供給処理施設	上水道あり 都市ガスあり 下水道あり (注)供給処理施設における「あり」とは、対象物件内に引込がされている場合をいい、「なし」とは、対象物件内に引込がされていない場合をいう。「不明」とは、役場での調査及び現地調査によっても供給処理施設の有無を判別できない場合や疑義がある場合等をいう。	
特記事項	①土壌汚染について：各種資料、ヒアリング調査等の結果、汚染された用途による利用はなかったものと推察される。以上の結果及び現地において評価人として通常の注意をもって見聞したところ、価格形成に大きな影響を与えることが極めて低いと判断されるので、価格形成要因から除外して評価を行う。 ②埋蔵文化財包蔵地について：該当なし	

2 建物の概況及び利用状況(物件2)

区 分	主である建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記情報)：昭和53年9月20日 新築 経過年数：47年 経済的残存耐用年数：3年
仕 様	構造：鉄筋コンクリート・コンクリートブロック造5階建 屋根：陸屋根シート防水 外壁：モルタル下地塗装仕上げ等 内壁：ビニールクロス張り等 天井：ビニールクロス張り等 床：畳、カーペット敷等 設備：電気、給排水、ガス、衛生設備 等 その他：その他上記の建物本体の一部と見做される付加物を含む。
床面積(現況)	1階92.82㎡、2階78.47㎡、3階78.47㎡、4階78.47㎡、5階10.85㎡ 延床面積339.08㎡(登記面積328.34㎡、1階未登記増築部分10.74㎡) 増改築の有無：有
現況用途等	現況用途：店舗・居宅 間取り：現況調査報告書参照
品 等	劣る
保守管理の状態	やや劣る
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり
特記事項	①競売手続においては、建物に付属する各種付帯設備の動作確認ができないため、正常に作動するか否かは不明である。 ②今治市役所建築住宅課での聴取により、建築確認(昭和53年2月25日、第1515号)を取得し、完了検査(昭和53年10月3日、第237号)を受けていることを確認した。 ③対象建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベスト含有建材が使用されている可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。 ④1階未登記増築部分で雨漏り箇所がある。また4階部分に過去の配管損傷による水漏れ跡があるが、現在は補修済みである。 ⑤現地調査等から判断して敷地北東側の未登記増築部分については隣地境界を越境している可能性があるが、境界確定図が存しないため詳細は不明である。

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 建付地価格（物件1）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別 格 差 イ	地 積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格(円) ア×イ×ウ×エ
1	44,600	1.00	99.17	0.50	2,210,000

ア 標準画地価格(公示価格等からの規準)

地価調査基準地 今治(県)5-2

公示価格等 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $31,500\text{円}/\text{㎡} \times 99.2 / 100 \times 100 / 100 \times 100 / 70.0 = 44,600\text{円}/\text{㎡}$

◇ 時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇ 標準化補正：地価公示地等はほぼ標準的である。

◇ 地域格差：交通接近条件、環境格差条件等を考慮した。

イ 個別格差：格差なし

ウ 地 積：登記数量による。

エ 建付減価：建物と敷地との適応の状態、将来の建物の取り壊し費用等を考慮して、減価率を判定した。

② 建物価格（物件2 主である建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積 (㎡) イ	現 価 率 ウ	建物の価格(円) ア×イ×ウ
2	200,000	339.08	0.036	2,440,000

ウ 現価率(定額法)

・耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用した。

経過年数47年、経済的残存年数3年、残価率0%

観察減価法(保守管理の状況等 やや劣る)による補正 △40%と査定した。

・現価率 $= \{0\% + (1 - 0\%) \times [3\text{年} / (47\text{年} + 3\text{年})]\} \times (1 - 40\%)$
 $= 0.036$

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

番号	建付地価格(円) ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格(円) ア×イ
1	2,210,000	0.55	法定地上権	1,220,000

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を55%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

番号	基礎となる価格 (円) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算(円) イ	占有減 価修正 ウ	市場性 修正 エ	競売市場 修正 オ	評価額(円) (ア+イ)×ウ ×エ×オ
1	2,210,000	-1,220,000	/	1.00	0.60	590,000
2	2,440,000	+1,220,000	1.00	1.00	0.60	2,200,000
一括価格(合計)						2,790,000

ウ 占有減価修正：修正の必要なし

エ 市場性修正：修正の必要なし

オ 競売市場修正：評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮した。

第6 参考価格資料

1 地価調査価格 今治（県）5-2

所 在：今治市本町5丁目27番1

価 格：31,500円/㎡

位 置：今治駅の北東方道路距離約1,500mに位置する。

価 格 時 点：令和7年7月1日

地 積：193 ㎡

供給処理施設：水道、下水、ガス

接 面 街 路：南西側幅員8m舗装市道

用途指定等：市街化区域 近隣商業地域
(建蔽率80%、容積率200%)、準防火地域

地域の概要：小規模な小売店舗兼住宅が建ち並ぶ既存の商業地域

2 固定資産税評価額（令和7年度）

物 件 1：3,377,333 円

物 件 2：11,921,133 円

ここに掲げた参考価格資料は、当該不動産の評価額を算定するに当って参考とした価格にすぎない。決定した評価額は不動産競売を前提とした価格であり、ここに掲げた額とは、その性質上異なる額である。

第7 附属資料

資料NO.1 位置図①

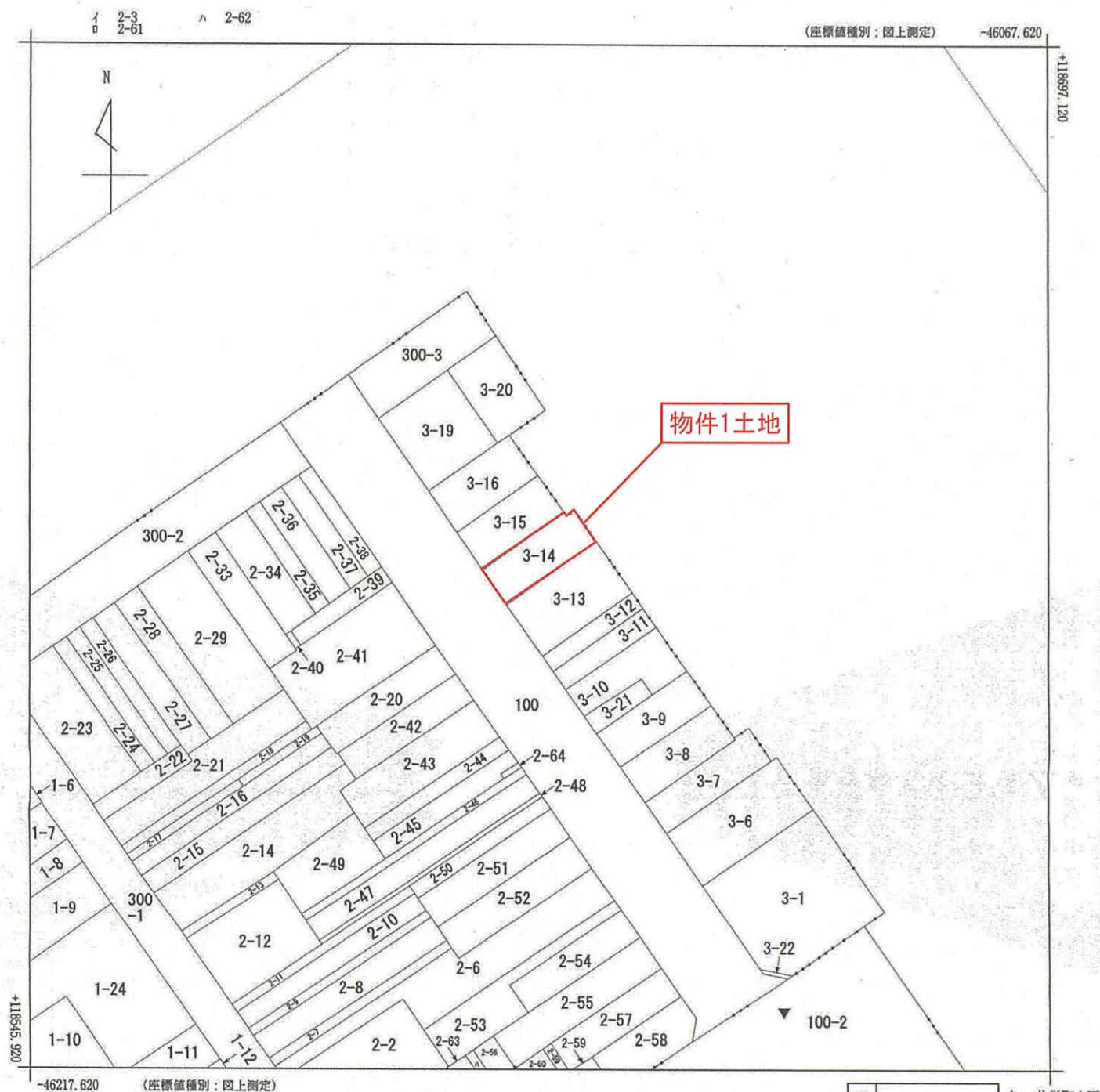
資料NO.2 位置図②

資料NO.3 公図写

資料NO.4 建物図面・各階平面図写

以 上





(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	今治市共栄町二丁目		地番	3番14				
出力縮尺	1/600	精度区分		座標系番号又は記号	IV	分類	地図に準ずる図面 (街区成果B)	種類	街区基本調査成果図
作成年月日	平成22年3月23日			備付年月日 (原図)	平成22年3月23日		補記事項		

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

令和8年1月28日
松山地方法務局今治支局
登記官

請求番号：8-6
(1/1)

※A3版をA4版に縮小

公用

